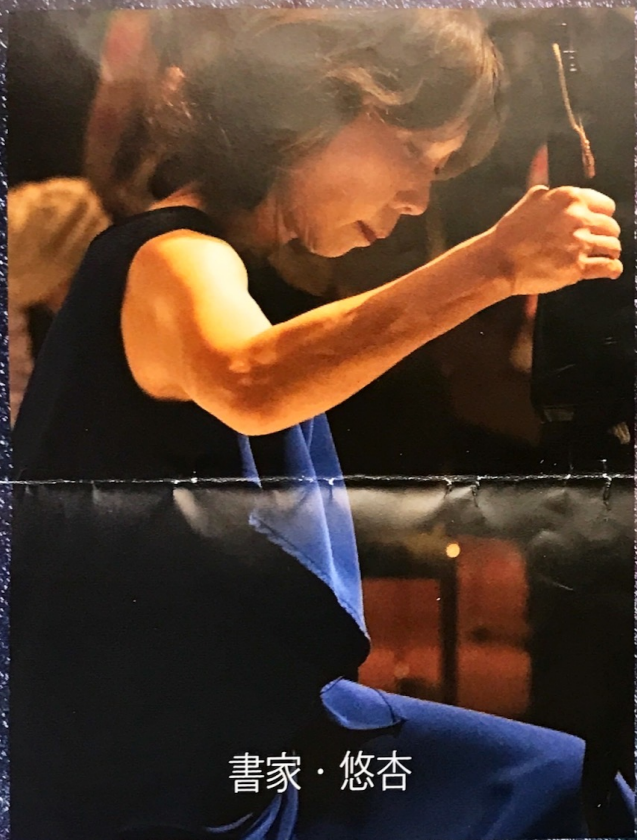


想 初代筑後之國 國主田中吉政公

TON-PU
「東風」 柳川公演

悠杏 × 和田名保子



書家・悠杏



オカリナ・ケーナ奏者
和田名保子

会場：眞勝寺 本堂（柳川市新町5-10）

日時：2023年4月23日（日）開場：1330 開演：1400

入場券：一般：¥3,000（当日：¥3,500）

小中学生：¥1,000（当日：¥1,500）

プレイガイド：ローソンチケット Lコード 82623

協賛：真宗大谷派 田中山眞勝寺

後援：柳川市・柳川市教育委員会・福岡市

企画：東風プロジェクト 主催：ムーンライトオフィス

問合せ：080-5210-6081（吉垣） 090-3734-3367（和田）

書道とオカリナの融合「東風」



悠杏

博多筆文字本舗 代表
一般社団法人 日本デザイン書道作家協会正会員
九州産業大学造形短期部 アート書道講師
福岡を中心に多くの店舗のサインや商品名をそのコンセプトに沿った書で描き、高い評価を得ている。
自由で独創的と古典作品に精神性を求める姿勢は、広告的観点による訴求性だけの商業書道とは一線を画している。
和田名保子の楽曲が縁で音楽と書のライブパフォーマンスも展開中。
2010年 CarreMojiiインテリアデザイン書入賞
2011年 甲州ワインラベルデザイン展 甲州地域ブランド賞受賞
2013年 中津市「軍師官兵衛」推進協議会キャッチコピー・ロゴ部門 優秀賞受賞
2014年 第17回 日本デザイン書道大賞優秀賞受賞
2018年 第51回全日本書道芸術展デザイン書道部門、グランプリ受賞
2019年より連続4年全日本書道芸術展デザイン書道部門優秀賞受賞



和田名保子

オカリナ・ケーナ奏者/旋律作家
福岡市在住
創作のテーマは、星、月、地球、シルクロード、そして生命。
オリジナル曲は、既成のオカリナ/ケーナ音楽の枠を超えた独自の音楽世界を紡ぎだす。
各地のオカリナ/ケーナファンの呼びかけに応え、またオカリナ/ケーナの更なる普及を目指し、各地でライブを展開中。
オカリナ/ケーナ教室「グランジュテ」主宰
和田名保子ユニット「雅天空」主宰
書と語り、笛のユニット「博多女社中」座長。
書家悠杏とのユニット「東風」では、中国北京公演など、幅広く活動中。
これまでに12枚のCDアルバムをリリース
YouTube「和田名保子チャンネル」では、演奏動画や、YouTubeオカリナレッスンなど、好評を得ている。



田中吉政公と眞勝寺

真宗大谷派眞勝寺は、延徳年間(1489~1491)年創建 開基 善西旧本願寺直参 柳川御坊 触頭 真宗の祖は、親鸞聖人です。親鸞聖人の主著は「顕浄土真実教行証文類」(教行信証)です。

宗派の正しい呼び方は「真宗大谷派」です。ご本山の呼び方は、一般的には東本願寺と呼ばれますが、正しくは「真宗本廟」といいます。又は、「本願寺」ともいいます。

慶長5年(1600)関ヶ原の戦い後、33万石を領して柳川に居城した田中吉政公の遺言で、慶長14年2月18日 卒去の後、亡骸が現在の地に埋葬されました。目印の石(墓石)の真上に、御本尊の「尊阿弥陀如来」が安置された 珍しい建築様式で、本堂自体が吉政公の墓として守られています。

田中吉政は関ヶ原の戦いでは東軍に属し、合戦前の岐阜城攻略では黒田長政・藤堂高虎と共に大垣城から岐阜城へ 向かう西軍を河渡で殲滅しました。

この際、石田三成の配下の杉江勘兵衛は、吉政の家臣である辻重勝により討ち取られています。本戦においては 黒田長政軍とともに石田三成軍と激突しました。

東軍勝利後、伊吹山中で逃亡中の石田三成を捕縛する大功を挙げました。石田三成は腹痛で病んでいましたが、 医師の勧める薬は拒否したため、吉政が健康に良いとシラ粥を勧めると、三成はそれを食したと言われています。

三成は、手厚くもてなされたと感じ入り、その礼として田中吉政に太閤から給わたた脇差しを授け、「他の者よりは お前に捕らえられた方がいい」という旨の発言したと言いつづられています。

脇差しは、重要文化財として東京国立博物館に所蔵されています。

吉政公は、これらの勲功が認められて、筑後一国柳川城32万石を与えられ、久留米藩と柳川藩を含む初代筑後国 主として入城し、柳川城をはじめ、掘割や道路、干拓の整備を早々に進めました。現在観光客に親しまれる川下り コースは、ほぼその時代に造られたものといわれ、吉政公は、今でも土木・治水の神様として広く尊敬されています